



生成AIは、ただの道具ではなく 大切なパートナーになる存在

君たちには、なんでも相談にのってくれるちょっと年上のお兄さんやお姉さんのような存在がいるのでしょうか？「そんな人いないよ」という人もいるでしょうが、勉強や仕事、なやみごとの相談、ありとあらゆる場面で生成AIは君たちの支えになったりヒントをくれたりする存在です。

でも、使い方をまちがえると、生成AIの可能性を生かすことはできませんし、君たちの成長も望めません。だからこそ、生成AIとの上手な付き合い方を学ぶことはとても大切です、君たちの未来にとって有意義なことです。

生成AIと関わるなかで、「今まで大事だと思っていたことって、じつはそうでもなかったのかもしれない」と気づくこともあるでしょうし、「あまり気にしてこなかったけれど、これはすごく大切だ」と思えるようになることもあるでしょう。そうした気づきの一つひとつが、君たちの成長につながっていきます。この本が、君たちにとってそんな「大切な気づき」のきっかけになれば、と願っています。

鈴木 秀樹



登場人物



アオイ

流行にぴんかんな女の子。旅行に出かけたり、たくさんの友だちと遊んだり、いつでも楽しいことを探している。



ナギサ

やさしくおだやかな女の子。絵を描くことと、おうちで飼うネコのミミと遊ぶことが大好き。

リク



元気で活発な男の子。今はサッカーに夢中で、どうすれば上達できるかということばかり考えている。

タヌポン



みんなに生成AIとの上手な付き合い方をアドバイスしてくれるタヌキ型アンドロイド。正式名称は「T PN-01」。

おうちの方へ

生成AIという言葉を目にして、不安や戸惑いを感じている方も多いのではないのでしょうか。実際、生成AIの登場によって、わたしたち親の世代では想像もできなかったようなことが、次々と現実になっています。これは、かつてパソコンやスマートフォン、インターネットが登場した時と同じような大きな変化の始まりです。当初はだれもが戸惑いながらも、それらはすぐにわたしたちの生活に欠かせないものとなり、今となってはそれなしの暮らしには戻れません。同じように、生成AIもわたしたちの暮らしに自然と溶けこみ、当たり前存在になっていくでしょう。

それにともなって、かつて必要とされた能力や価値観が、今の子どもたちにとってはかならずしも重要ではなくなりつつあることに、複雑な気持ちを抱く

のも無理はありません。しかし、生成AIはすでに社会に深く根づいた存在であり、もはやそれをなかったことにすることはできません。だからこそ、わたしたち大人も「どう向き合うか」を前向きに考えていく必要があります。

そしてそのなかで、何よりも大切にしたいのが、お子さん自身の「好き」という気持ちです。たとえAIが人間の多くの仕事を代替したとしても、人の心から湧き出る「好き」は、けっしてAIが奪うことのできない大切な力です。お子さんが生成AIと向き合い、自分の「好き」を大切に人生を歩んでいけるよう見守っていくことは、現代の保護者のみなさんにとって非常に重要で、この本が、その一助となれば幸いです。

鈴木 秀樹



どう使う? 生成AI ②宿題&課題

はじめに 2
登場人物 3

勉強の苦手を生成AIと一緒に解決しよう! 6

1-1 AIがやってくれるから、勉強しなくてもいい? 8

1-2 AIの力を借りて、自主学習ノートに取り組む 12

COLUMN ① プロに聞いた! 生成AIと勉強・課題のこれから
鈴木 秀樹さん 15



2-1 めんどうな作文は、AIが書いてくればいいのか 16

2-2 生成AIに作文をサポートしてもらおう 20

COLUMN ② プロに聞いた! 生成AIと作文のこれから
佐藤 和紀さん 24

3-1 生成AIがあれば、英語ができなくたって 26

3-2 生成AIと一緒に英会話を練習する 30

COLUMN ③ プロに聞いた! 生成AIと英語学習
高橋 敏之さん 34

苦手を乗り越えて見えてきたもの 36

学習や課題に使えるいろいろな生成AI 38

さくいん 39
参考文献 40

このシリーズで出てくるマーク



GOOD!

生成AIの上手な活用方法や、使
ううえでのメリットなど、生成AI
に関するプラスの面を解説



BAD!

生成AIのよくない活用方法や、使
ううえでのデメリットなど、生成
AIに関するマイナスの面を解説



注意!

注意!

生成AIを使う時の注意点を紹介。
知らないと危険な場面もあるので、
生成AI使用の際は意識しよう



アドバイス!

アドバイス!

生成AIを使う時のアドバイスを紹
介。うまく活用して、生成AIとよ
い関係を築こう



勉強の苦手を 生成AIと一緒に解決しよう！



タヌポン
みんな、勉強は好き？



うーん、あんまり。
勉強してる時間が
あったら、サッカーの
練習がしたいよ



わたしは数学とか
理科は好きだけど、
作文書くのは
本当に苦手



美術は好き
だけど、英語は……
みんなの前で
話すのが苦手かも



タヌポン
なるほど。その苦手、生成AIと一緒に乗り越えてみよう！



リク
のホンネ



毎日サッカーの練習してるから、勉強する
時間が全然とれないんだよね。休みの日も試合
でつぶれちゃうし……。いつも課題にとりかか
るのがギリギリになるんだ。

生成AIって、質問したらなんでも答えて
くれるんでしょ？ すごく便利だね！

めんどろな課題は全部生成AIに質問して、
答えてもらったり、代わりにやってもらったり
しちゃえばよくない？ すぐに答えが出てくる
し、時間の短縮にもなるよ。その分、サッカー
の練習時間が増えればいいことづくめ！

「AIがやってくれるから、
勉強しなくてもいい？」

→ 8ページへ



アオイ
のホンネ



もう作文だけは本当に苦手で、全然書けない
の。書きたいこともなかなか思いうかばないし、
課題が出たら「うわあ最悪」って思っちゃう。

課題のテーマを見て、考えたり、思ったり
してることはあるんだよ？ でも、いざそれを
書こうとしたら、どうやって書けばいいかわか
らなくなっちゃうんだよね。

生成AIってさ、作文上手に書けるらしい
じゃん。生成AIのほうが絶対わたしより作
文が上手だよ。難しい言葉とか使ったきれい
な作文を提出したほうが、点数も高くなるよ
ね？ だから使ったって別にいいよね？

「めんどろな作文は、
AIが書いてくれればいいのに」

→ 16ページへ

英語の授業、書いたり読んだりするのはいい
んだけど、発音の練習が苦手。だって、み
んなの前で話すの緊張しちゃうし、変な発音
になってたらと思うとこわくて……。

ALTの先生はやさしいけど、ちゃんとし
た英語で答えなきゃ、まちがえないようにしな
きゃって思うと、いつも声が小さくなっちゃっ
て、うまくいかないの。どうしたらいいのかな
あ……。

でも、最近の翻訳アプリとか、生成AIっ
てすごいんだよね。わたしが英語を話せなくて
も、生成AIがあれば大丈夫、かな？

「生成AIがあれば、
英語ができなくなっちゃって」

→ 26ページへ



ナギサ
のホンネ



めんどろな作文は、AIが書いてくればばいいのに



作文が苦手なアオイは、授業で出された課題や、いろいろな感想文に毎回苦戦しています。自分ではうまく書けないからと、社会や国語の作文を生成 AI に代わりに書いてもらうことにしました。



アオイ

防災の重要性について 400 字で作文して。



生成 AI

防災とは、地震や台風、洪水などの自然災害に備えて、被害をできるだけ小さくするための取り組みです。日本は災害が多い国であり、日ごろからの準備がとても大切です。たとえば、避難場所の確認や、家族との連絡方法を決めておくことが重要です。また、防災グッズをそろえておくことで、いざという時にも落ち着いて行動できます。最近では、スマートフォンのアプリで災害情報を受け取ることもできるので、そうした技術も上手に活用するべきです。災害はいつ起こるかわかりませんが、日常のなかで意識を高めておくことで、自分や家族、周りの人の命を守ることができます。防災は他人任せにするのではなく、一人ひとりが自分のこととして考え、行動することが大切です。

ChatGPT-4oにて作成

テーマと字数、文体（です・ます調や、だ・である調など）を指定することで、文章を生成することができます。しかし、字数に関しては指定どおりに出力されないことが多く、左の例でも 310 字の文章が生成されました。



ちょっと少ないけど、これでいいや！
えっと、次は国語の課題で……

ところが……



生成AIにつくらせた文章を丸写しして提出したアオイ。しかし、先生から内容について指摘を受けてしまいます。AIがつくった文章をそのまま使ってはいけない理由とは为什么呢？



先生
アオイさん、この前の「走れメロス」の課題と、「こだわり」についての作文、どうやって書いたか教えてくださいませんか？



アオイ
あれは……えっと……生成AIに手伝ってもらって……。



先生
生成AIにつくらせた文章をもとにして、アオイさんが文章を考えたということ？



アオイ
いや、あの……出てきた文章をそのまま丸写しました！ ごめんなさい！

💡 めんどうな作文は、AIが書いてくればいいのかいのに



先生
じつは、アオイさんがつくった文章じゃないことには気づいていました。だって、ふだんの作文と全然ちがうんだもの。



アオイ
え、え〜！ それって、いつもが下手ってことですか？ わたし、作文苦手で、それがイヤだから、AIのほうが上手に書けるならそっちのほうがいいかなって……。



先生
苦手を得意にしたいなら、よけいに丸写しはよくないですね。それに、生成AIがつくった文章の丸写しでなんとかなる場合もあるかもしれないけど、アオイさんの名前で提出した以上、それはあなたの文章になりますよ。アオイさんは、生成AIが書いた文章に責任をもてるの？



アオイ
責任だなんて……そんな大げさな。



先生
それに、作文は自分の考えや経験を表現するものでもあるから……たとえばこの「こだわり」の作文、「勉強をする時はかならず机の上を整理してから始める」と書いてあるけれど、これが本当でない場合、ウソを書いてしまうことになりますよね。



アオイ
たしかに。じゃあ、「たとえば」のところだけ自分で書き直して、ほかはそのまま使うとか？



先生
その使い方だと、作文全体の考え方がアオイさんの考えと一致しないかもしれません。作文を書くうえで生成AIをたよるなら「構成づくり」を手伝ってもらうのがいいと思いますよ。

生成AIでつくられた文章には、著作権がないとされています。しかし、生成AIはこれまでに学習した文章から回答をつくっているため、すでにある文章に似てしまうことがあります。だれかの文章を知らない間に「まね」してしまって、著作権を侵害してしまうかもしれません。

生成された文章を読んで、いろいろな視点や考え方を身につけるのは、よい使い方かも！

